

広報 **りしり**

No.494
2018.9

行幸啓記念特別号



平成30年8月4日
仙法志支所にて

天皇皇后両陛下 行幸啓 利尻島

天皇皇后両陛下が、地方事情御視察のため8月4日(土)、本島に御来島されました。本町では、うに種苗生産センターを御視察いただき、交流促進施設どんとで御会食、その後、仙法志支所にて御休憩されました。利尻島への両陛下の御来島は今回が初めてです。



天皇皇后両陛下

利尻島御訪問を 終えられて

利尻町長

保野 洋一

この度、天皇皇后両陛下が御来島下さりましたことは、利尻町にとりまして誠に光栄で有難く、私達利尻町民にとりまして、この上ない感激でございました。

以前にも天皇皇后両陛下の御来島が計画された事もありましたが、東日本大震災が発生し、実現する



行幸啓を終えて

利尻町議会議長

吉田 浩二

私が、初めて天皇皇后両陛下を拝見させていただいたのは、東京国際フォーラムで開催された地方自治法施行70周年記念式典でありました。その席からはお顔を確かめできない程、遠い存在でしたが、この度の行幸啓においては、間近

ことが出来ませんでした。それだけに、この度利尻島を御訪問いただきましたことは、利尻町民にとりまして心より待ち望んだ行幸啓でありました。

両陛下はこれまで全国54島を御訪問され、今回の利尻島が55島目でありました。

このことは、両陛下が離島住民をとてにも気にかけていただいている証でありまして、大変有難いことと思っております。

この度の利尻島御訪問が御退位前最後の離島訪問になるのではと思われませんが、必ずや思い出深い御訪問になったものと拝察いたしております。

御視察頂きました「うに種苗生産センター」では、説明をご熱心にお聞き下さり、ご質問も頂くなどウニの生態・育成方法等にも関

に両陛下をお迎えできる栄誉に預かり、感激で胸が一杯になりました。

うに種苗生産センターでは、ウニについて大変ご関心があるご様子で、担当者からの説明にも興味深く、熱心に聞かれておられる姿が今も、印象に残っております。

また、施設内でお迎えした町内の漁業関係者方にも、優しく、心のこもった労いの御言葉をおかけになられ、国民とのふれ合いを大切になさっておりますことに、感動をいたしました。

また、沿道で手を振って奉迎されている多くの町民の皆様にも、御料車から丁寧な、また、にこや

心をもって頂きましたし、町内の漁業関係者にも優しく御声を掛けて頂きました。

御料車で町内を巡幸される際には、町内の約30箇所の一般奉送迎エリアにおいて、沿道で奉迎されている町民の皆さんに向けて優しく、丁寧に御手を御振り下さいました。

御会食会場であります「交流促進施設どんと」御休憩先であります「仙法志支所」に御入りになられる際にも、沿道で奉迎されていた皆さんに御手を御振りになられ、その優しいお心に感激いたしました。

御会食では「利尻昆布で育ったウニ」を使った料理等を召し上がっていただき、御会食中、御休憩中も終始笑顔で温かい御声掛けをいただき感激いたしました。

好天に恵まれ、各所で利尻山を含めた利尻の自然をお楽しみいた

かに御手を振りお応えいただきました。

御会食会場であります、交流促進施設どんとに御入りになられる際には、沿道に向かって終始笑顔で優しく、ご慈愛に満ちた表情で御手を御振りになられる、その姿にも感激いたしました。御会食では、利尻産の食材を盛り込んだ料理を召し上がっていただきました。

巡幸最後の仙法志支所で御休憩後、町長と共にお見送りさせていただいた際にも、沿道の町民皆様に向けて笑顔を心に残っております。当日は好天にも恵まれ、利尻山をはじめ自然豊かな美しい風景などが見られ、楽しんでいた

だいたこと、町民はじめ利尻島民が一体となって両陛下をお迎えできたことに何よりも感動いたしました。

利尻町内巡幸の最後となる仙法志支所でお見送りさせていただいた際には、「今後とも島の発展のため頑張ってください」という温かい御言葉を賜りました。誠に光栄であり、感動で胸がいっぱいになりました。

この行幸啓の感激は町民にとつて忘れることのできないものとなったことと思えます。これからも両陛下からの温かい御言葉を胸に、利尻町の発展のために邁進してまいります。

最後に、両陛下をお迎えするに当たり、大勢の町民の皆さまには、多大なご協力を頂き心から感謝とお礼を申し上げます。

だけたものと思っております。両陛下とは少しの時間でありましたが、触れあうことができたことは、大きな喜びと感動でいっぱいあります。

最後に、両陛下をお迎えするに当たり準備を進めていただきました関係者、地域の皆さん、また、奉迎いただきました大勢の町民の皆様様に心から感謝とお礼を申し上げます。この行幸啓が、町民皆様にとって力強い励みとなり、本町の発展につながることを願うとともに、両陛下にとりまして思い出深いものになりますことを心からご祈念いたします。

うに種苗生産センター

ウニやナマコを間近で観察することができるほか、ウニの誕生から漁獲までの流れなど、利尻の漁業について学ぶことができる施設です。

天皇皇后両陛下が施設内を御視察されました。



●私は、直接お話する機会はありませんでしたが、うに種苗生産センター内で実際に手の届くような身近な距離でお話を伺うことができました。一生に一度、あるかないかの機会に恵まれ、幸運と言うか不思議な気持ちになりました。天皇皇后両陛下は、寄り添うようにとても仲睦ましく見え、気品にあふれ、まさにテレビで見た通りでした。今回の経験は、今後、自分の人生にとって、こういうエピソードがあったよと自慢できるとても貴重な出来事になりました。うに種苗生産センターが御視察先に決定してから事前の準備や当日のことなどいろいろありましたが、何事も無事に終わられてとても良かったと思います。

(長内由美子 うに種苗生産センター職員)

●当日は天皇陛下から直接、御言葉を頂く機会に恵まれました。うにや昆布、ナマコ漁の水揚げについて大変、御気にされていて、「今年の漁はどうか?」、「ここでウニを育成、放流する効果はありますか」などと尋ねられ、「天然昆布は場所によって、出来不出来はありますが、養殖昆布は例年通りです。うには豊漁でナマコも沖ナマコ、磯ナマコ含めて好調です」とお答えすると「それは大変、喜ばしいことですね」と微笑まれました。陛下のお心遣いが自分の心に浸み渡るように入ってきて、お優しい眼差しに包まれ、吸い込まれるような神々しさを感じました。最後に、天皇陛下から「おからだに気を付けてがんばってください」と御言葉を頂き、こんなに嬉しいことはなく、まさに感無量の思いでした。

(七尾啓二様 漁組杵形地区運営委員長)

●両陛下がうに種苗生産センターで御視察されている時に、皇后陛下から「どのようなお仕事をされていますか」と御言葉をかけて頂きました。ウニのお話をさせて頂き、直接お話できた事が、今でも信じられないくらい光栄な出来事でした。皇后陛下はとても美しく上品な方でした。

(白取良子様 漁業関係者)



交流促進施設どんと

利尻町交流促進施設どんとでは、ホテル利尻料理人による料理で御会食頂きました。



●御会食の最後に、ご挨拶の機会があり、侍従の方から「お昼を用意してくれた、ホテル利尻の方達です」と紹介していただきました。

天皇陛下に御礼を頂き、皇后陛下からも御言葉をかけていただきました。

御会食の料理を担当すると決まっただけからは、大変な事がたくさんあり、一時は出来ないと思うほどでしたが、多くの方達の協力があり、無事に役目を果たすことが出来ました。

両陛下のお優しい笑顔を拝見できた時に「御会食を担当して良かった」という思いがこみ上げ、大変感激しました。

今では、御会食の料理を担当させていただいたことに感謝しております。

(井田 作 ホテル利尻調理長)

●どんとにてお茶をお出しさせて頂きました。お出ししたお茶菓子についてなどいくつか言葉のやりとりをさせて頂き、とても気さくで朗らかなお人柄を感じました。一生忘れられない思い出になりました。

(菅原 菜由 役場総務課職員)

●日本赤十字社名誉総裁として、数々のご活動をされている皇后美智子さまが、私達利尻町日赤奉仕団にお気付きになられ、暫しの間、優しい笑みで御手を御降りいただいたとき、例え言葉は交わさずとも、何か伝わってくるものを感じ、感激して胸がいっぱいになりました。

(神田ひろ子様 利尻町赤十字奉仕団委員長)

●天皇皇后両陛下を、利尻島に居ながら、この様に間近でお顔を拝見することができ、また、私達老人クラブの方を向いて御手を御降りいただいたことに、とても感謝しております。一生涯の宝物となりました。

(畠山加津子様 杵形老人クラブ 長生会)



仙法志支所

利尻町内巡幸の最後となる仙法志支所では、天皇皇后両陛下が御休憩されました。

●身近で天皇皇后両陛下にお会いすることができると思わなかった。身に余る光栄、夢のまた夢、到底かなわぬことと思っておりました。

天皇皇后両陛下への拝謁が現実のこととなって万感胸に迫ってくるものがありました。

皇室は、まさに日本の歴史二千数百年の悠久と重さがあって、日本人としての誇りを改めて持ったところです。

(宮道義之様 仙法志いきいきクラブ 仙寿会)



●ほのぼの荘の入所者も奉迎に参加しました。当日は天気にも恵まれ、政治地区では町民、特養入所者含め50名くらいが沿道にて参加しました。役場担当者から小旗が配布されると、「いよいよか、楽しみだね。」「一生に一度だもんな。」などの高揚感溢れる会話が起っていました。

手渡された小旗を持って、前のめりになりながら、みんなで天皇皇后両陛下を迎えました。天皇皇后両陛下の車が通過すると「あんだ見れたかい？わし見れなかったわ。」「美智子様、品があってきれいだったよ～」などの声が聞かれました。

(大窪知史 ほのぼの荘職員)



北海道磁気印刷株式会社(代表取締役 佐々木 徹)様より 天皇皇后両陛下の利尻島御訪問を記念して

「奉迎ハリセンス」を ご寄贈いただきました

この度の行幸啓にあたり、札幌市所在の「北海道磁気印刷株式会社(代表取締役 佐々木 徹)」様から、天皇皇后両陛下の利尻島御訪問を記念して「奉迎ハリセンス」をご寄贈いただきました。

北海道磁気印刷株式会社の代表取締役である佐々木徹様は、本町のご出身で、この度の両陛下の利尻島御訪問を町民の皆様と共に慶びたいとお気持ちで、町内全戸に行き渡ると本品1,300本を製作し、ご寄贈下さいました。

諸事情があり、両陛下奉送迎の際には使用できないため、御出発後に配布することとし、行幸啓当日の8月4日、両陛下が本町を御出立された後、自治会長を通じて全戸に配布させていただきました。

町内の皆様には、この度の行幸啓の「記念の品」としてご活用いただけると、ご寄贈いただきました佐々木様にも喜んでいただけたと思っております。

佐々木様には、町としてもこの場を借りて改めてお礼を申し上げます。

※北海道磁気印刷株式会社
〒064-0822
札幌市中央区北2条西20丁目2番33号
URL : <http://www.hmpjiki.co.jp>



利尻空港

宗谷新聞社提供



オタトマリ沼

宗谷新聞社提供

奉迎の様子



栄浜自治会館前①



栄浜自治会館前②



新湊エリア



種富町①



種富町②



種富町③



旧沓形駐在所前



国保病院前



永楽前付近



郵便局前



本庫屋書店横



旧不二商会前



勿忘草付近



泉町エリア



沓形駐在所前



消防署前①



消防署前②



神居第2自治会館前



運動公園前



蘭泊エリア



久連自治会館前



長浜 佐藤商店前



長浜自治会館前



神磯自治会館前



政泊ほのぼの荘付近



仙法志小前



仙法志歯科前



仙法志支所手前



どんと前



仙法志支所正面海側